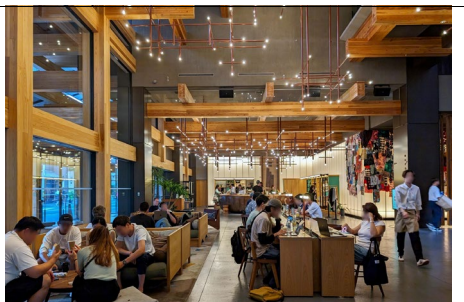


■After		新風館				
建築名称 下段: 英語名		ShinPuhKan				
建築用途		大分類 商業施設、宿泊施設	小分類 店舗、ホテル、映画館			
改修設計者		NTTファシリティーズ	URL			
所在地		京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町586-2他	Google Map	After	吉田鉄郎設計の旧京都郵便局と奥の増築部分	
改修年		2020年		撮影者 提供者	柳沢伸也 (2023年)	
建築規模		地下2階、地上7階、延べ面積2万5611㎡		概要 after	旧京都郵便局 (1926年完成、京都市指定・登録文化財第1号) を活かして再開発されたホテル・店舗・映画館からなる複合施設。	
掲載書誌		『新建築』2020年9月号、『日経アーキテクチャ』2020年12月8日号				
賞・選定		2021年度グッドデザイン賞、サインデザイン賞				
■Before		旧京都郵便局		概要 before	1926年竣工の吉田鉄郎設計による旧京都中央電話局を、再開発を前提に、リチャード・ロジャースの設計で2001年に商業施設「新風館」として再生。	
建築名称		旧京都郵便局				
建築用途		大分類 その他	小分類 郵便局			
■写真		リチャード・ロジャースによる改修時の様子		After	エースホテル京都のロビー。杉の木組みの天井が外部から連続	
Before		After				
						
撮影者 提供者		出典: Googleストリートビュー (2015年3月)	撮影者 提供者	柳沢伸也 (2023年)	撮影者 提供者	観音克平 (2024年)
■リノベーション内容		キーワード 用途変更、大規模改修、外観保存、増築、対比	内容 約20年前に、リチャード・ロジャースによる設計で吉田鉄郎設計の旧京都郵便局の一部を残して、暫定開発として商業施設「新風館」が建設された。今回はその増築部分を撤去し、旧棟の脇に増築を行って、ホテルと商業、映画館からなる複合施設「新風館」として生まれ変わった。旧棟の躯体は全面的に修復・改修された。旧棟の格子窓はアルミ型押材で全面的に復元され、レンガ調タイルはエイジングの風合いを残しながら部分的に張替えが行われた。また、姉小路通り入口のヴォールト天井には既存図面に記載されたペンダント照明が復元された。インテリアにも、竣工当時の空間を生かしたデザインが行われている。リノベーションの特徴としては、かつて電話交換機が収容されていた既存の高い階高を活かし、増築部分にもホテルの吹き抜けラウンジやエントランスホール、個性豊かな商業空間が形成されている点である。新棟は、隈研吾氏がデザイン監修し、ルーバーとメッシュ木組み架構が外部から内部へ貫通したデザインとなっている。庭を中心に接道する三か所にそれぞれ趣の異なるエントランスを設け、路地 (パッサージュ) が設けられ、オープンな歩行者空間が形成されている。			
■備考		中庭に置かれたアートワーク「Ether (Octagon)」は、名和晃平の作品。				
■作成者 氏名／所属		柳沢伸也／JIA再生部会		整理番号	No218	